

(様式1 別紙1)

三重県子どもの学び・体験イベント等開催支援補助金に係る事業計画書

1 申請者の概要

申請者の名称	特定非営利活動法人 三重子どもネットワーク	代表者の 役職・氏名	理事長 三重 太郎
申請者所在地	〒514-8570 三重県津市広明町13		
業種	子ども支援団体	設立年月日	平成19年4月
資本金 (法人格を有する場合)	—	従業員数	10人
窓口担当者	所属部署・役職・氏名	電話番号	E-mail アドレス
	理事 三重 花子	090-〇〇〇〇 -〇〇〇〇	〇〇〇@△△△.jp

2 補助事業者であることの確認 (該当する□に✓を記入する)

- ☒ 活動地域が県内または、県内に事業所(店舗)を有する民間団体や企業等であること。
- ☒ 活動地域の市町、学校、民間企業等の関係団体と連携して活動していること。もしくは、連携を予定していること。
- ☒ 特定の政治的又は宗教的活動をする民間団体や企業等でないこと。
- ☒ 補助金の交付申請日において、国税及び地方税を滞納していない者であること。
- ☒ 暴力団等排除要綱の別表に該当しないこと。また、暴力団等排除要綱に定める不当介入を受けたときは、警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。
- ☒ 補助金に係る審査等に協力すること。(審査に必要な書類の整備保管、必要な書類の提出、実地検査の受入、アンケート等)

※ 全ての項目にチェックが必要です。

### 3 補助事業の内容

※ 枠内に記載できない場合は、適宜行を追加してください。

イベント名	ひまわりフェスタ in ○○市（仮称）
開催予定日	令和8年11月7日（土）
開催場所	○○体育館
来場者数 （見込み）	500人
事業の効果・ ねらい	<p>（事業を実施する目的・ねらいや事業を実施するにあたって得られる効果を記入してください。）</p> <p>●事業の効果、ねらい</p> <p>子どもたちの生きる力を育むためには、自然や社会の現実に触れる実体験が必要です。体験は、子どもたちの成長の糧であり、生きる力を育む基礎となります。そのため、このイベントを通して、たくさんの「体験」や「学び」のブースを出展し、体験してもらいたいです。</p> <p>これまで地域の子ども支援を行ってきたネットワークを活かして、地域の企業・団体等に呼びかけたり、みえ次世代育成応援ネットワークの会員に対して県から出展の周知をしていただいたりして、できる限り多くのブースを出展できるようにします。</p> <p>なお、出展に際しては、小学校就学前、小学校低学年、小学校高学年など年齢に合わせた体験ができるように、出展のバランスを考慮します。</p> <p>また、「体験」や「学び」を確保するだけでなく、子どもたちにはイベント自体も楽しんでほしいため、景品付きの抽選会や〇×クイズを実施して、遊びの要素も加えたいと思います。加えて、A保育園、B小学校によるステージイベントを開催して、コロナ禍で減少していた子どもの発表機会の場も作りたいと思います。</p> <p>さらに、周辺の子ども食堂運営団体の協力を得て、子ども食堂の1日体験を予定しています。フードパントリー、フードドライブ等、地域にもこういった取組があるということを知ってもらい、子どもの居場所の周知拡大の機会にしていきたいと思います。</p> <p>●持続可能なイベントにしていきたい</p> <p>年に1回ではありますが、子どもたちにとって毎年こういったイベントがあるという楽しみを作りたいです。なお、当イベントは、子どもたちだけで来場するというよりは、家族で来場することを想定しています。そのためには、子どもだけではなく、家族全体で楽しめるようなプログラムにしていきたいと思います。</p>

	<p>●周知方法</p> <p>来場者数は500名を想定しています。</p> <p>簡単なチラシを作成して、当団体のSNSに掲載するとともに、〇〇市の広報誌、〇〇新聞社にも掲載をしていきますが、三重県として広報をしてもらえると、より周知も広がると思います。</p> <p>また、私たちが定期的実施するイベントの際には、チラシを配布して周知していきたいと思っています。</p> <p>～ （省略） ～</p>
<p>イベントの 企画内容 (予定)</p>	<p>(企画内容を具体的に記入してください。)</p> <p>【体験・学びコーナー】</p> <p>みえの木で木工体験、屋根葺き体験、昔の遊び体験（けん玉、コマ回し）、マイはしづくり、キーホルダー作り、警察官のお仕事体験、看護師・助産師のお仕事体験、昆虫の生態を学ぼう、ドローンの仕組みを学ぼう、みえの森林を学ぼう、はたらくくるま（建設機械）の動画紹介</p> <p>【遊びコーナー】</p> <p>わくわく大抽選会、〇×クイズ、輪投げ、ストラックアウト、ミニボーリング</p> <p>【展示コーナー】</p> <p>県産品の展示、みえの木の紹介、電車模型の展示</p> <p>【ステージイベントの開催】</p> <p>A保育園によるダンス、B小学校による鼓笛隊の演奏</p> <p>【1日子ども食堂の体験】</p> <p>とん汁、おにぎりのふるまい</p> <p>【フードドライブ、フードパントリー開催】</p> <p>子どもの居場所の取組を周知</p> <p>【その他の企画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キッチンカーによる飲食物の提供</li> <li>・子どもの服のバザーの開催</li> <li>・障がい者施設の物販</li> </ul> <p><u>出展数50件程度</u></p>

<p>連携する民間 団体・企業等 (予定)</p>	<p>(当イベントに参画する民間団体・企業等を記入してください。)</p> <p>【体験・学びコーナー】  (株)〇〇建設、〇〇産業(株)、(有)〇〇印刷、(一社) 〇〇会、〇〇警察署、  〇〇市子ども福祉課、〇〇市役所総務企画課、〇〇看護協会、〇〇  助産師会、(株)〇〇建設、〇〇森林組合</p> <p>【遊びコーナー】  (株)〇〇組、〇〇ネットワーク、〇〇興業</p> <p>【展示コーナー】  三重県、〇〇株式会社</p> <p>【ステージイベントの開催】  A 保育園、B 小学校</p> <p>【1 日子ども食堂の体験】  子ども食堂ネットワーク、子どもの居場所団体〇〇</p> <p>【フードドライブ、フードパントリー開催】  〇〇子ども食堂ネットワーク</p> <p>【その他の企画】  〇〇市障害者活動支援センター、〇〇市社会福祉協議会</p>
<p>イベントの 持続可能性</p>	<p>(当イベントが次年度以降も継続的に実施していくために、必要と 考えることを記入してください。)</p> <p>上記の「連携する民間団体・企業等」に記入した企業や団体との 関係性を継続していくよう努めていきます。</p> <p>補助金自体もいずれはなくなってしまうので、自走できるよう出 展する企業・団体からブース出展料を徴収したり、他の助成金を活 用したりして検討していきます。</p> <p>そのためには、まずは出展する企業・団体にとって、参画してよ かったと思われるようなイベントにしなければなりません。「次年 度も是非参加したい、協賛したい、知り合いの企業も参加したい」 というように自発的な参画を促せるよう努めていきます。</p>

<p>イベントの 新規性</p>	<p>当イベントは過去から継続して開催されているイベントであるか。</p> <p>※どちらかに○をつけてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <input checked="" type="radio"/> 新規に実施するイベントである</li> <li>・ <input type="radio"/> 過去から継続して開催されているイベントである</li> </ul> <p>※過去から継続して開催されているイベントについては、補助対象外となります。</p>
<p>今後の事業継続</p>	<p>※どちらかに○をつけてください。</p> <p>今後も取組を <input checked="" type="radio"/> 継続する ・ <input type="radio"/> しない</p> <p>※継続しない場合は、補助金対象外となります。</p>
<p>情報開示の同意</p>	<p>今後も取組を継続する場合は、協働するパートナーを見つけ、「支援を必要としている団体・企業等」と「支援できる団体・企業等」を結びつけるために住所、団体・企業名、連絡先を情報開示することに同意しますか。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 同意する ・ <input type="radio"/> 同意しない</p>

#### 4 開催地域での活動状況

※ 枠内に記載できない場合は、適宜行を追加してください。

<p>開催地域での 活動状況</p>	<p>(活動状況があれば、具体的に記入してください。)</p> <p>私たちは、〇〇市を中心に子どもの支援を行っています。令和5年度には、〇〇市から「子育て応援団大賞」の表彰を受けています。</p> <p>支援内容としては、育児相談、学習支援、不登校の相談など、育児、教育に関する支援を幅広く行っています。これまでにこのような体験活動型のイベントを開催したことはありませんが、月1回程度ママカフェを始め、定期的に育児のことで相談できる気軽なイベント実施しており、令和7年度は「子育て支援イベント〇〇マルシェ」を開催しました。</p> <p>これまでの活動のなかで、地域の企業、〇〇市、〇〇市社会福祉協議会などと連携して事業を進めてきた経緯がありますので、地域の協力を得ながらイベントを実施したいと考えています。</p>
------------------------	---

## 5 事業スケジュール

時期	活動事項
5月～6月	イベントの企画・立案、会場の確保
6月～8月	出展団体の選定
8月～9月	ブースの配置企画、タイムスケジュールの検討
10月	関係者打ち合わせ会議
10月～11月	開催準備

### 【添付書類】

- 1 収支予算書（様式1 別紙2）
- 2 役員等に関する事項（様式1 別紙3）
- 3 <※申請者が法人の場合のみ提出（コピー可）>  
定款及び登記簿謄本（現在事項全部証明書）（6ヶ月以内に発行したもの）の写し
- 4 申請者の概要がわかるもの（パンフレット、ホームページ等）

(様式 1 別紙 2)

## 三重県子どもの学び・体験イベント等開催支援補助金に係る収支予算書

(1) 収入の部

(単位: 円)

区 分	事 業 費	備 考
補助金	(b) 1, 000, 000	
自己資金	267, 600	
ブース出展料、負担金	50, 000	
その他補助金、協賛金	100, 000	
合 計	(a) 1, 417, 600	

※ 上記「補助金」の事業費 (b) は、1,000 円未満の端数を切り捨てた額とすること。

(2) 支出の部

(単位: 円)

経費区分	事業に要する経費	補助対象経費	積算明細 (詳細に記入すること)	補助金 交付申請額
(1) 人件費	520, 800	400, 000	<b>【事前準備】</b> 職員数×月数×月あたりの対応日数×時間×時給 2名×2ヶ月×8日×7.75×1,600円 =396,800円  <b>【当日対応】</b> 職員数×時間×時給 10名×7.75×1,600円=124,000円	
(2) 消耗品費	120, 000	120, 000	文具類、印刷用紙、景品、装飾用品等	
(3) 食糧費	30, 000	0	ボランティア、講師昼食代 30名×1,000円=30,000円	
(4) 報償費	120, 000	60, 000	講師謝金 12名×10,000円=120,000円	
(5) 旅費	50, 000	30, 000	ボランティア、講師旅費	
(6) 備品費	0	0		
(7) 印刷製本費	180, 000	100, 000	カラーチラシA4 18円×10,000枚=180,000円	
(8) 通信運搬費	30, 000	30, 000	チラシ郵送費	

(9) 使用料	150,000	150,000	体育館借り上げ 1 日×150,000 円	
(10) 委託料	200,000	100,000	送迎バス 1 日×100,000 円 交通誘導員 4 名×25,000 円=100,000 円	
(11) 保険料	16,800	10,000	ボランティア保険 28 円×600 名	
合 計	(a) 1,417,600	1,000,000		(b) 1,000,000

- ※1 事業に要する経費は、様式第5 参考1「内訳明細」の全体合計額と一致させること。
- ※2 補助対象経費は、事業に要する経費のうち、交付要領別表1－1及び別表1－2の「補助対象経費」に掲げる経費とすること。なお、100円未満の端数が生じた場合は、その端数を切り捨てるものとする。
- ※3 開催1年目の事業者について、補助金交付申請額（b）の補助上限額は1,000,000円となる。補助対象経費が1,000,000円を上回る場合は、補助金交付申請額（b）が1,000,000円以内に収まるよう補助対象経費を調整すること。
- ※4 開催2年目の事業者について、事業に要する経費の2/3を乗じた額を上限とし、補助金交付申請額（b）に記入すること。なお、補助金交付申請額（b）の補助上限額は666,000円となり、1,000円未満の端数を切り捨てた額を記入すること。
- ※5 開催3年目の事業者について、事業に要する経費の1/2を乗じた額を上限とし、補助金交付申請額（b）に記入すること。なお、補助金交付申請額（b）の補助上限額は500,000円となり、1,000円未満の端数を切り捨てた額を記入すること。
- ※6 「収入の部」の事業費の合計（a）と「支出の部」の事業に要する経費の合計（a）を一致させること。
- ※7 「収入の部」の補助金（b）と「支出の部」の補助金交付申請額（b）を一致させること。



(様式1 別紙2)

## 三重県子どもの学び・体験イベント等開催支援補助金に係る収支予算書

(1) 収入の部

(単位:円)

区 分	事 業 費	備 考
補助金	(b) 666,000	
自己資金	20,800	
ブース出展料、負担金	200,000	
その他補助金、協賛金	250,000	
合 計	(a) 1,136,800	

※ 上記「補助金」の事業費 (b) は、1,000 円未満の端数を切り捨てた額とすること。

(2) 支出の部

(単位:円)

経費区分	事業に要する経費	補助対象経費	積算明細 (詳細に記入すること)	補助金 交付申請額
(1) 人件費	240,000	0	【当日対応】 職員数×時間×時給 20名×8×1,500円=240,000円	
(2) 消耗品費	120,000	0	文具類、印刷用紙、景品、装飾用品等	
(3) 食糧費	30,000	0	ボランティア、講師昼食代 30名×1,000円=30,000円	
(4) 報償費	120,000	120,000	講師謝金 12名×10,000円=120,000円	
(5) 旅費	50,000	0	ボランティア、講師旅費	
(6) 備品費	0	0		
(7) 印刷製本費	180,000	180,000	カラーチラシA4 18円×10,000枚=180,000円	
(8) 通信運搬費	30,000	30,000	チラシ郵送費	
(9) 使用料	150,000	150,000	体育館借り上げ 1日×150,000円	

(10) 委託料	200,000	186,000	送迎バス 1日×100,000円 交通誘導員 4名×25,000円=100,000円	
(11) 保険料	16,800	0	ボランティア保険 28円×600名	
合 計	(a) 1,136,800	666,000		(b) 666,000

- ※1 事業に要する経費は、様式第5 参考1「内訳明細」の全体合計額と一致させること。
- ※2 補助対象経費は、事業に要する経費のうち、交付要領別表1－1及び別表1－2の「補助対象経費」に掲げる経費とすること。なお、100円未満の端数が生じた場合は、その端数を切り捨てるものとする。
- ※3 開催1年目の事業者について、補助金交付申請額（b）の補助上限額は1,000,000円となる。補助対象経費が1,000,000円を上回る場合は、補助金交付申請額（b）が1,000,000円以内に収まるよう補助対象経費を調整すること。
- ※4 開催2年目の事業者について、事業に要する経費の2/3を乗じた額を上限とし、補助金交付申請額（b）に記入すること。なお、補助金交付申請額（b）の補助上限額は666,000円となり、1,000円未満の端数を切り捨てた額を記入すること。
- ※5 開催3年目の事業者について、事業に要する経費の1/2を乗じた額を上限とし、補助金交付申請額（b）に記入すること。なお、補助金交付申請額（b）の補助上限額は500,000円となり、1,000円未満の端数を切り捨てた額を記入すること。
- ※6 「収入の部」の事業費の合計（a）と「支出の部」の事業に要する経費の合計（a）を一致させること。
- ※7 「収入の部」の補助金（b）と「支出の部」の補助金交付申請額（b）を一致させること。

(様式1 別紙2)

## 三重県子どもの学び・体験イベント等開催支援補助金に係る収支予算書

(1) 収入の部

(単位:円)

区 分	事 業 費	備 考
補助金	(b) 500,000	
自己資金	20,800	
ブース出展料、負担金	200,000	
その他補助金、協賛金	296,000	
合 計	(a) 1,016,800	

※ 上記「補助金」の事業費 (b) は、1,000 円未満の端数を切り捨てた額とすること。

(2) 支出の部

(単位:円)

経費区分	事業に要する経費	補助対象経費	積算明細 (詳細に記入すること)	補助金 交付申請額
(1) 人件費	120,000	0	【当日対応】 職員数×時間×時給 10名×8×1,500円=120,000円	
(2) 消耗品費	120,000	0	文具類、印刷用紙、景品、装飾用品等	
(3) 食糧費	30,000	0	ボランティア、講師昼食代 30名×1,000円=30,000円	
(4) 報償費	120,000	120,000	講師謝金 12名×10,000円=120,000円	
(5) 旅費	50,000	0	ボランティア、講師旅費	
(6) 備品費	0	0		
(7) 印刷製本費	180,000	180,000	カラーチラシA4 18円×10,000枚=180,000円	
(8) 通信運搬費	30,000	30,000	チラシ郵送費	
(9) 使用料	150,000	150,000	体育館借り上げ 1日×150,000円	

(10) 委託料	200,000	20,000	送迎バス 1日×100,000円 交通誘導員 4名×25,000円=100,000円	
(11) 保険料	16,800	0	ボランティア保険 28円×600名	
合 計	(a) 1,016,800	500,000		(b) 500,000

- ※1 事業に要する経費は、様式第5 参考1「内訳明細」の全体合計額と一致させること。
- ※2 補助対象経費は、事業に要する経費のうち、交付要領別表1－1及び別表1－2の「補助対象経費」に掲げる経費とすること。なお、100円未満の端数が生じた場合は、その端数を切り捨てるものとする。
- ※3 開催1年目の事業者について、補助金交付申請額（b）の補助上限額は1,000,000円となる。補助対象経費が1,000,000円を上回る場合は、補助金交付申請額（b）が1,000,000円以内に収まるよう補助対象経費を調整すること。
- ※4 開催2年目の事業者について、事業に要する経費の2/3を乗じた額を上限とし、補助金交付申請額（b）に記入すること。なお、補助金交付申請額（b）の補助上限額は666,000円となり、1,000円未満の端数を切り捨てた額を記入すること。
- ※5 開催3年目の事業者について、事業に要する経費の1/2を乗じた額を上限とし、補助金交付申請額（b）に記入すること。なお、補助金交付申請額（b）の補助上限額は500,000円となり、1,000円未満の端数を切り捨てた額を記入すること。
- ※6 「収入の部」の事業費の合計（a）と「支出の部」の事業に要する経費の合計（a）を一致させること。
- ※7 「収入の部」の補助金（b）と「支出の部」の補助金交付申請額（b）を一致させること。

(様式1 別紙3)

役員等に関する事項

事業者名 特定非営利活動法人 三重子どもネットワーク

※役員氏名には、よみがなを忘れずに記載してください。

職 名	氏 名 (よみがな)	生 年 月 日	性 別
理事長	三重 太郎 (みえ たろう)	昭和○年○月○日	男
理事	三重 花子 (みえ はなこ)	昭和○年○月○日	女
理事	鈴鹿 次郎 (すずか じろう)	平成○年○月○日	男

※1 本書類は、「三重県の交付する補助金等からの暴力団等排除措置要綱」第3条の規定に基づき、三重県警察本部に対して確認を行うために使用します。

※2 「役員等」とは、次に掲げる者をいいます。

- ・法人にあっては、非常勤を含む役員、支配人、支店長、営業所長及びその他これに類する地位にある者並びに経営に実質的に関与している者
- ・法人格を有しない団体にあっては、代表者及び経営に実質的に関与している者
- ・個人にあっては、その者及びその者に対し支配関係にある者